国道4号盛岡市　バス停車帯設置による渋滞改善・交通の安全確保

●盛岡市では、朝夕の交通渋滞解消・都市環境改善に向け、公共交通（バス）の利用促進を主要な施策としている。

●平成15年からバス空白地帯の解消を目指し、「みたけ上田バイパス線」を国道4号を含むルートで実証運行を実施中。

●実証運行路線は地域の足として定着。地域からは本格運行への移行が強く要望されており、バス停車帯の設置が必要不可欠である。

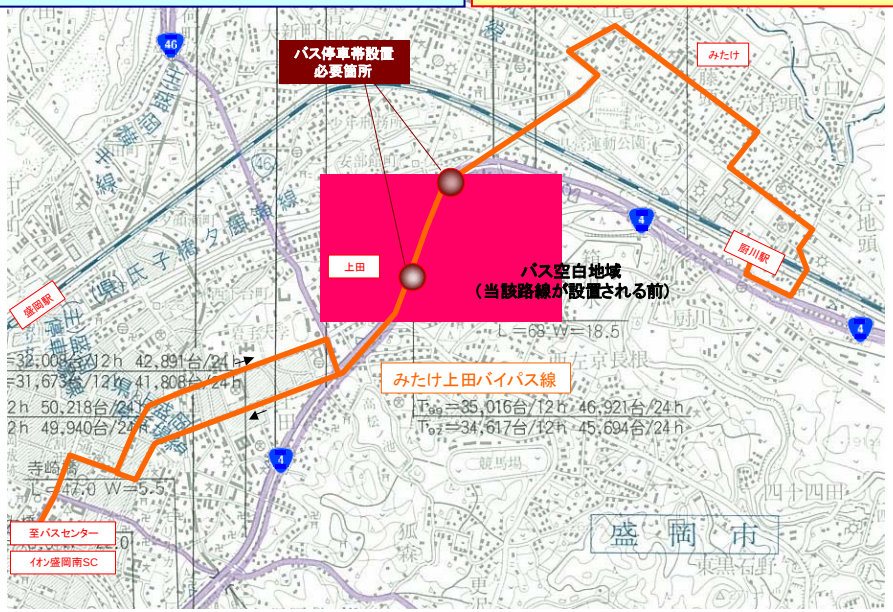
■現状

①バス停車に伴う後続車の渋滞
②バス乗降時の安全確保
③停車しているバスの追い越しに伴う危険

→**バス停車帯の整備が必要**

■期待される効果

①バス運行の安全性の確保
②バス待ちによる交通渋滞の改善
③交通事故の回避
④バス利用者の利便性確保





▲バス停車により発生する渋滞



▲停車しているバスを追い越す乗用車



バス停車帯設置必要箇所
西青山
賀新田
中堤町
長橋町
大館町
盛岡ＩＣ
北山
岩清水
紅葉が丘
愛宕下
かみもりおか
加賀野
新庄町
志家町
小杉山
東中野町
馬場町
もりおか
46
455
4